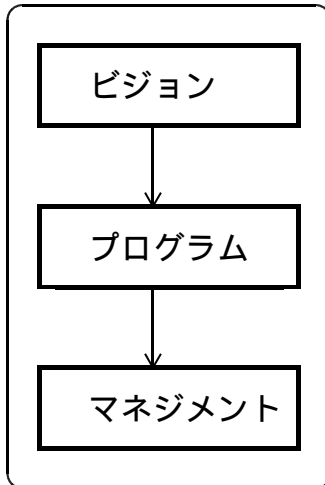


環境基本計画(づくり)のめざすもの

【ミッション1】

21世紀にふさわしい環境問題に対する取組として、
市民、事業者、行政(市)が一体となり、総合的かつ長期的な
『環境指針』を確立すること
(「計画策定の基本的考え方」p.2より)

「環境指針」とは？



- ・日進市の環境やそれを取り巻く社会のあるべき姿
- ・にっしんをこんな環境のまちにしたい！！
- ・市民、事業者、行政(市)の共通のめざす目標
- ・ビジョンを達成するためにすべきこと、シナリオ
- ・こんな環境にするためにこんな取り組みを広めたい！！
- ・市民、事業者、行政(市)の共通の施策・行動
- ・すべきことをどのように進めていくか
- ・3W1H(いつ、どこで、誰が、どのように)
(ちなみに、「なぜ」はビジョン、「なにを」はプログラム)

「総合的」とは？

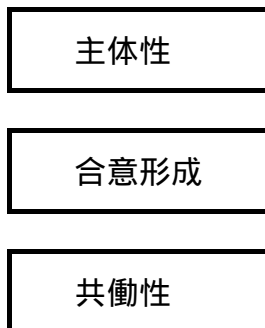
- ・縦割り行政をつなぐ横系としての機能を持たせる
- ・市民、事業者、行政が共通の目標で連携して取り組む

「環境」という視点で、総合的に、にっしんの「まちづくり」を考え、
推進するためのツール(道具)

【ミッション2】

指針が指針として、『実効性』を持つための基礎をつくること

「実効性」をあげるためには？



- ・環境まちづくりを担う市民、事業者、行政が主体的に計画づくりに携わる(他人の計画でなく、自分の計画！)
- ・計画内容について様々な利害関係者と合意形成を図る(市民どおし、庁内内部の合意形成が最も重要！)
- ・様々な立場の人が共通の目標に向かって連携して取り組むための素地をつくる(市民と市職員との信頼関係づくり！)

そのための

- ・「にっしん市民環境ネット」と「環境まちづくり研究会」であり、結果はこれからの活動如何にかかっている！！